

2022年5月30日

住友理工の CASE 特設ページが 日本 BtoB 広告賞で審査委員会特別賞を受賞

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、優れた企業コミュニケーション活動を表彰する第 43 回「2022 日本 BtoB 広告賞」で、審査委員会特別賞（ウェブサイト<スペシャルサイト>の部）を受賞しました。



CASE 特設ページ <https://www.sumitomoriko.co.jp/rd/strategy/>

BtoB 広告の普及と振興を図るため、一般社団法人 日本 BtoB 広告協会（東京都中央区）が 1980 年から開催する BtoB 広告作品のコンテスト。13 部門計 279 点の応募の中から、当社の作品が審査委員会特別賞に選ばれました。

100 年に一度の大変革「CASE*」の波が自動車業界に押し寄せる中、当社グループが CASE を新たなビジネスチャンスととらえ、積極的に事業領域の拡大を図っていることを広く伝えようと企画。強みである「素材力」を前面に打ち出し、スペシャルムービーと合わせて視覚的に訴求する構成を目指しました。

* 「C：Connected（つながる）」「A：Autonomous（自動運転）」「S：Shared & Services（シェアリング）」「E：Electric（電動化）」

当社グループは今後も、CASEに対応した素材・技術・製品の開発を通じて、「人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する企業」の実現を目指してまいります。

■ ■ 審査委員講評 ■ ■ (「BtoB コミュニケーション」2022年5月号より)

企業のCASEへの取り組みをキービジュアルを含め、丁寧に構成されたコンテンツがわかりやすく、ユーザビリティを考慮したデザインで良い印象を与える。さらに全製品カテゴリで統一感のある製品写真を活用していることが検索面でも効果的。画面デザイン、機能面の両面で優れたウェブサイトとして評価された。

<CASE 特設ページ「素材を描き、未来を創る。～Innovation by Materials～」>
<https://www.sumitomoriko.co.jp/rd/strategy/>

<第43回「2022日本BtoB広告賞」入賞作品>
<http://www.bbaa.or.jp/jigy/sogo/2022sogof.html>

<CASE 特設ページ関連リリース>
<https://www.sumitomoriko.co.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/04/n51910571.pdf>
<https://www.sumitomoriko.co.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/04/n51910575.pdf>

以 上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>